

主体的に曲に向き合うための引き出しを増やす方法

—コード進行の魅力に気付き、曲を分析しよう—

教育実践高度化専攻 教科指導重点コース 造形・創造科学系（音楽）

藤本 優佳

本研究は、生徒が主体的に曲に向き合うための引き出しを増やすことを目的として、コードに視点をあて、実践を行ったものである。

仮説として、コードの音を聴き比べることで、コードの響きの違いに気付く、コードに対してイメージを持つことができ、新たな視点で音楽を聴き、主体的に曲に向き合うための引き出しを増やすことができると考えた。

実践では、コードのみの響きを聴き、イメージを持つこと、コードが持つ役割についてコードの聴き比べを行うことで気付くこと、音楽づくりを通して、コードの視点から作曲者の意図を考え、どうしてそのコード進行を選んだのか説明することができるようになることを目標とした内容に取り組んだ。結果として、コードに着目して音楽を聴き、コードの魅力に気付いてコード進行の視点から作曲家の意図を考察し、説明することができた。